

NO. 387  
2020.12  
2021.1

# CENTER NEWS



①



②

---

## 目 次

---

巻頭言 寺西理事長	1
10・11・12月定例理事会	3
ミニ講習会を行いました 藤村	4
兵庫県まちづくり技術センター研修会開催報告 三好	6
大阪府都市整備部の講習会報告 服部	7
委員の独り言 高野	8
編集後記	8

### 表紙写真 大募集！

センターニュースの表紙にあなたの撮った写真を載せませんか？  
写真とその表紙の説明（撮影した状況やその物の説明、言いたい事など  
なんでも構いません）を付けてinfo@ks-dositu.or.jpにお送り下さい。  
採用された方にはちょっとしたお礼もごさいます。  
皆様のご投稿をお待ちしております。

### 表紙説明

11月に試料の採取のために岡山県の津山城跡地に行った時の写真です。

- ① 津山城の跡地から町を撮った1枚
- ② 試料採取場所

・現場では密度試験、針貫入、山中式針貫入、ネールサンプルによる試料採取、材料試験用の試料採取を行いました。

(センター 梅本 記)



## 新年のご挨拶 雑感：ゆく年・来る年

理事長 寺西 一哲

組合員の皆様、新年のあいさつが遅れましたが、「明けましておめでとうございます」。当組合の理事長を仰せつかっております寺西です。今年もよろしくお願ひ申し上げます。皆様におかれましては、穏やかなお正月を迎えられたことと思います。さて、2020年の振り返りと2021年への希望と想いを少しばかり述べようと思います。

2020年はコロナ禍に始まり、世界中が振り回され、未だ猛威を振るい、終息の兆しが見えない状況です。一刻も早い終息を祈るばかりです。2020年12月に発表された「今年の漢字」は「密」でした。過去には「金」が3回（いずれもオリンピック開催年2016、2012、2000年）、「災」が2回（2018、2004年）ありました。たった一字ではありますが、まさに世相を反映していると感銘を受けております。

さて、センター運営につきましては、日頃より組合員をはじめとした皆様の厚い信頼とご協力のお陰と業務を支える職員の協力で、受注・完成とも順調に進んでおります。ご協力と信頼に対しまして、感謝するとともに、年度末に向け職員一丸で業務処理に尽力いたします。

近年の豪雨災害は私見ではございますが、10年前より明らかに多発、激化しており、センター近傍、数百メートル内に天井川があり、万が一の浸水被害を最小限度にするべく、昨年2月よりA棟2階に力学系試験機を主とした移設工事を開始し、5月に無事完了いたしました。

また、発注者側への地盤調査の技術支援として、関西地質調査業協会と共同で、例年通り10月と11月に、兵庫県まちづくり技術センター、および大阪府都市整備部主催の地盤調査・土質試験研修会を万全のコロナ対策のもと開催し、無事終了いたしました。

ところで、2020年はセンター創立40周年の年でした。一昨年より、記念事業実行委員会およびワーキンググループを立ち上げ、準備を進めてまいりました。しかしながら、予定していた記念式典は今年5月に延期せざるを得ないという決断を下しましたが、これも現状では開催について予断を許せません。こんな中ですが、記念事業の1つである組合員技術者を交えての座談会はコロナに負けじと、予想を上回る応募者を迎え、「土質試験の魅力と未来」を語って頂きました。さらにもう一つ、周年事業の冠をつけ



させて頂いた「3団体合同技術講演会」は web 配信で開催いたしました。皆さん聴講されましたか、ご意見もお聞きしたいところです。

支援サービス事業としての小委員会活動は通常は対面式で行ってありますが、web 会議が主流となり、他人事と思っていた web 会議に初めて体験いたしました。しかし、web 会議の開催や進行方法などの会得が出来たことは大きいと感じます。

最後に、職員が自己のスキルアップや技術力向上を目的とした研究発表会も軒並み web 開催となりました。特に全地連フォーラム 2020 は沖縄開催予定で残念でしたが、2021 年大阪、2022 年沖縄の予定も公開されており、これからもどんどん研究発表をしていきます。web 発表は感染リスクや出張がなくなるというメリットがある反面、空気感、臨場感が伝わらないとか、会議後の飲みニュケーションがなくなるという、誠に残念な一面もあります。コロナが終息し、晴れて研究発表が終わったら思いっきり飲みたいものです。

また、理事会も web 会議でここ数ヶ月実施しておりますが、各理事の意見や提案についても web では伝えにくいように感じられます。やはり、対面式で会議することがコミュニケーションの活性化に繋がるものと思っています。

コロナ感染症は、経験したくとも出来ない「巨大感染症リスク」ではありますが、これもまもなく終焉を迎えるものと思われまます。(願望?) 否応にでも次の新しい局面が見えてきます、2021 年もセンターは「土質試験の魅力と未来」にエールを送り続け、正確に丁寧、高品質の成果品を提供できるようにまた、組合員の皆様に大きく貢献出来ますように頑張ります。今年も組合員皆様の更なるご支援・ご協力をお願いし、新年のあいさつに代えさせていただきます。



# 10月 定例理事会

Regular board of directors

令和2年10月29日（木）15時00分より、大阪キャッスルホテル会議室にて理事10名が出席して開催した。

定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

## 【報告事項】

- 1) 一般経過報告  
9月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 9月分事業報告の件
- 3) 創立40周年記念事業について

## 【審議事項】

- 1) 第41期上期報告書（案）承認の件
- 2) 動的変形試験機 ニューマークD法φ100mmの件
- 3) 長期借入について

# 11月 定例理事会

Regular board of directors

令和2年11月26日（木）15時00分より、webにて理事10名が出席して開催した。

定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

## 【報告事項】

- 1) 一般経過報告  
10月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 10月分事業報告の件
- 3) ジオ・ラボネットワーク経営懇談会・臨時会報告の件
- 4) 創立40周年記念事業について
- 5) 年末年始の業務及び年賀の件

## 【審議事項】

- 1) 組合職員冬期賞与支給検討の件
- 2) 大阪府中央会年賀広告掲載依頼の件

# 12月 定例理事会

Regular board of directors

令和2年12月22日（火）15時00分より、webにて理事10名が出席して開催した。

定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

## 【報告事項】

- 1) 一般経過報告  
11月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 11月分事業報告の件
- 3) 創立40周年記念事業について
- 4) ジオ・ラボネットワークについて
- 5) 小委員会報告

## 【審議事項】

- 1) 中小企業倒産防止共済前納申込の件

# ミニ講習会を行いました

(協) 関西地盤環境研究センター

藤村 亮



10月27日(火)にセンター3F会議室にてミニ講習会を開催しました。今年はコロナ禍の為、参加者はセンター職員と教育・技術委員長の深井氏、他の委員の方々はオンラインでの参加というスタイルをとりました。

講演内容は

- ・沈降分析における測定の自動化への試み  
(協) 関西地盤環境研究センター 藤村 亮
- ・既調査地における崩壊事例について  
— 実際の崩壊と調査・設計で推定した崩壊との対比 —  
(株) ダイヤコンサルタント 鏡原 聖史
- ・各種圧密試験による圧密特性の比較  
基礎地盤コンサルタンツ (株) 深井 晴夫

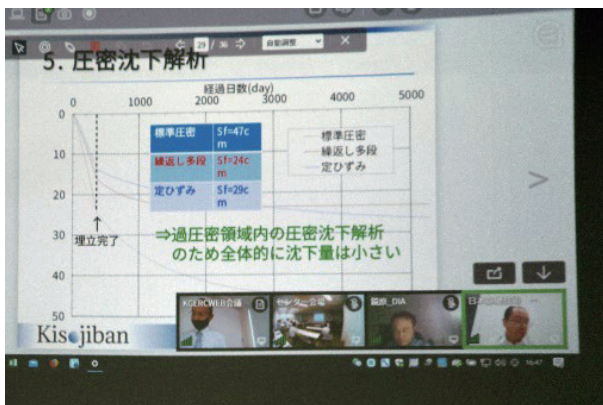
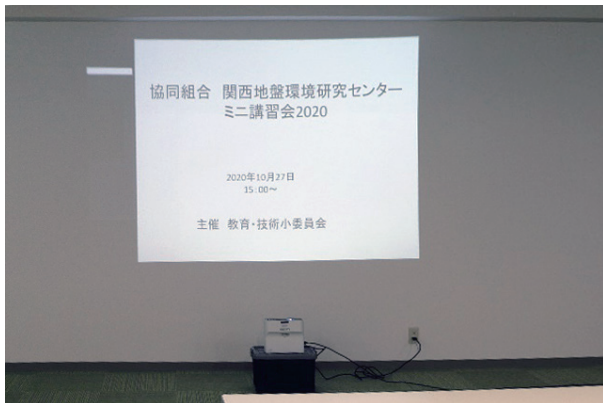
私は一番最初だったので、会議室に集まった方と、webカメラの向こうの方、両方を意識すると、喋り方や所作が分からず、グダグダになってしまいました。講演は、数年来取り組んでいる沈降分析の測定自動化へ向けた研究の一環で、今回はレーザー測器を用いた沈降分析の測定の現状について発表し、意見を交換しました。

オンラインから参加の鏡原氏の講演は、斜面崩壊対策に関するものです。設計した山腹が対策工事を施工する前に崩壊したため、調査、解析したものと、実際に崩壊したすべり面を比較するという内容でした。普段センターが提供している土質試験データが、どのような形で解析に利用されているかが分かりました。

深井氏の発表では、センターが業務として行っている圧密試験に関する研究で、標準圧密、繰り返し多段階圧密、定ひずみ圧密の各試験から得られる圧密特性を比較したものでした。

これらの講演を通じて、普段は試験結果の数値として何気なく見ているものが、具体的にどのような形で用いられているのかということが分かり、改めて土質試験の奥深さや重要性を学びました。

また、今回は感染症対策のため、センターに来所される方を最小限にして、オンラインを用いた講習となりました。今後のセンター行事や、他の論文発表会などもこのような形式が続くと思いますので、今回の初めてのオンライン発表が良い経験となりました。





# 兵庫県まちづくり技術センター研修会開催報告

地盤技術室 三好 功季



2020年10月16日、(公財)兵庫県まちづくり技術センター「令和2年地盤調査の体験・土質試験実習に関する技術講習会」が当センターにて開催されました。

受講者は12名で、兵庫県まちづくり技術センター企画調整課3名、関西地質調査業協会3名の方々が参加されました。コロナ禍であることから例年よりも参加者は少なく、当日は職員もなるべく密になることを避けながらマウスシールドを着用しての試験の説明を行いました。初めてのコロナ禍での研修会だったので、いつもと違った緊張感もありましたが無事に開催することが出来て良かったと感じております。私自身、少しでも多くの方々に土質試験の内容、試験にかかる日数などを知っていただければ幸いです。この研修会ではセンターの駐車場で実際にボーリング作業を行います。ボーリングを掘れる限り続けていければと思っております。

最後に研修会の開催に、ご協力いただきました兵庫県まちづくり技術センター企画調整課、関西地質調査業協会の皆様、本当にありがとうございました。本年度も無事研修会が成功できた事を嬉しく思っております。





# 大阪府都市整備部の講習会 「令和2年度 地盤に関する講習会」

地盤技術室 服部 健太



2020年11月17日に、大阪府都市整備部「令和2年度 地盤に関する講習会」が当センターの会議室、試験室を会場として開催されました。

今年は、コロナ禍ということもあり、感染予防対策としてフェイスシールドや消毒液の配置、12名の少人数制での講習会を行いました。

この講習会を通じて、職員の土質試験の説明を熱心に聞いていただき、質問も多々あり、やりがいを感じました。そして土質試験のアピールにつながればいいと思います。



# 委員の独り言

早いもので、私がこの業界に足を踏み入れてから1年9カ月が経過いたしました。まだまだ覚えることが多く、様々な方々からご教授をいただき、日々勉強の毎日です。

今年は新型コロナウイルス（COVID-19）の影響で、打ち合わせや会食、宴会といった様々な活動が制約され、日常生活に業務に影響の出ている方も少なくはないでしょう。私は新しい生活スタイルに慣れるまで、まだまだ時間がかかるかもしれません。

さて、話が変わりますが、斜面崩壊の業務で、施主と発注者と三者で打ち合わせを行った際の話です。災害の業務であったため、できるだけ早く現場に入場し、調査を行う必要がありました。調査計画や打ち合わせの資料作成、現場の早期終了について施主からお褒めの言葉をいただきました。人間、悪い印象は残りやすいですが、良い印象を相手に残せたことが大変うれしく思いました。

これからも継続的に、この意識のもと生活していき、他人に良い影響を与えられる人間になっていきたいと思います。

(川崎地質 高野 記)

## 編集後記

2021年、あけましておめでとうございます。

日ごと寒さが厳しくなりますが、皆さま、体調いかがでしょうか？

いよいよ新しい年を迎え、気分一新！といきたいところですが・・・昨年よりコロナウイルス感染症のため、自粛生活が続いております。

当委員会も、web会議が主流となり、なかなか全員集まることなく過ぎております。そんな中ですが、できることから始めよう。

新しい生活様式に移行しつつ、今年もセンターニュースを発信して参ります。

どうぞ本年もよろしくお願ひ申し上げます。

(中谷 記)

# 組合員・賛助会員名簿

## 【組合員名簿】

(50音順)

会社名	電話番号	会社名	電話番号
株式会社 アテック吉村	(072)422-7032	株式会社 地圏総合コンサルタント 四国支店	(0897)33-3123
株式会社 インテコ	(0742)30-5655	中央開発 株式会社 関西支社	(06)6386-3691
株式会社 エイト日本技術開発 関西支社	(06)6397-3888	中央復建コンサルタンツ 株式会社	(06)6160-1121
株式会社 オキコ コーポレーション	(06)6881-1788	株式会社 東京ソイルリサーチ 関西支店	(06)6384-5321
応用地質 株式会社 関西事務所	(06)6885-6357	株式会社 東建ジオテック 大阪支店	(072)265-2651
川崎地質 株式会社 西日本支社	(06)7175-7700	東邦地水 株式会社 大阪支社	(06)6353-7900
株式会社 関西土木技術センター	(075)641-3015	土質コンサル 株式会社 大阪事務所	(072)634-6373
株式会社 基礎建設コンサルタント	(088)642-5330	株式会社 中堀ソイルコーナー	(06)6384-9069
基礎地盤コンサルタンツ 株式会社 関西支社	(06)4861-7000	株式会社 日さく 大阪支店	(06)6318-0360
キタイ設計 株式会社	(0748)46-2336	株式会社 日建設計シビル	(06)6229-6372
株式会社 キンキ地質センター	(075)611-5281	株式会社 日本インシーク	(06)6282-0310
株式会社 KGS	(072)279-6770	日本基礎技術 株式会社 関西支店	(06)6351-0562
株式会社 建設技術研究所 大阪本社	(06)6206-5700	日本物理探鑛 株式会社 関西支店	(06)6777-3517
興亜開発 株式会社 関西支店	(072)250-3451	ハイテック 株式会社	(06)6396-7571
株式会社 興陽ボーリング	(06)6932-1590	株式会社 阪神コンサルタンツ	(0742)36-0211
国際航業 株式会社 関西技術所	(06)6487-1111	阪神測建 株式会社	(078)360-8481
株式会社 国土地建	(0748)63-0680	株式会社 ビュー設計	(088)665-7360
サンコーコンサルタント 株式会社 大阪支店	(06)6121-5011	復建調査設計 株式会社 大阪支社	(06)6392-7200
有限会社 ジオ・ロジック	(072)429-2623	双葉建設 株式会社	(0748)86-2616
株式会社 白浜試錐	(0739)42-4728	報国エンジニアリング 株式会社	(06)6336-0228
株式会社 ソイルシステム	(06)6976-7788	株式会社 メーサイ	(06)6190-3371
株式会社 ダイヤコンサルタント 関西支社	(06)6339-9141	明治コンサルタント 株式会社 大阪支店	(072)751-1659
株式会社 タニガキ建工	(073)489-6200	株式会社 ヨコタテック	(06)6877-2666
株式会社 地域地盤環境研究所	(06)6943-9705		

## 【賛助会員名簿】

会社名	電話番号	会社名	電話番号
株式会社 アーステック東洋	(075)575-2233	株式会社 創研技術	(088)652-0077
株式会社 勇コンサルタンツ	(078)652-3330	株式会社 総合技術コンサルタント	(075)312-0653
株式会社 池田地質	(06)6797-2280	株式会社 ソルブレイン	(06)6981-3330
株式会社 JFDエンジニアリング	(06)6531-3326	株式会社 兵庫コンサルタント	(0799)28-1074

発行 協同組合 関西地盤環境研究センター

〒566-0042 摂津市東別府1丁目3番3号

TEL 06-6827-8833 (代)

FAX 06-6829-2256

e-mail tech@ks-dositu.or.jp

編集 広報小委員会

編集責任者 中山義久

印刷 千里丘印刷

<http://www.ks-dositu.or.jp>





モノレール南摂津駅より徒歩約15分 JR岸辺駅よりタクシーで約10分 阪急正雀駅より徒歩で約25分



## 協同組合 関西地盤環境研究センター

〒566-0042 大阪府摂津市東別府1丁目3-3

TEL.06-6827-8833(代表)

FAX.06-6829-2256(地盤技術室)

<http://www.ks-dositu.or.jp>